

第3回環境楽習会「環境学習原論」開催のお知らせ

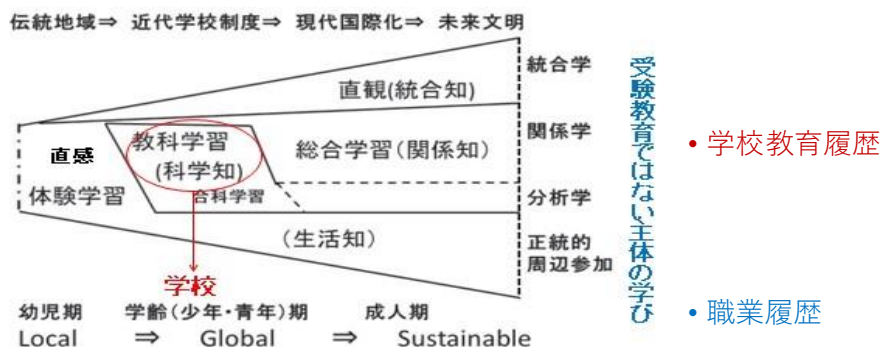
環境を心で学ぶとは何か、素のままの美しい暮らし（sobibo）を探して、幸せになるように楽しく、深く語り合い、学び合うことです。物の豊かさばかりではなく、心の豊かさを求めて、そのままの美しい暮らし、自給知足するように向かうことです。占星術では、土の時代から風の時代へと、昨年末から変遷し始めたとしています。物の時代から心の時代に移ったということのようです。

地球環境問題など暗い現実ばかりを挙げて恐怖心を煽り、皮相な対策を教え込む環境教育では、課題解決はできません。複雑な生活環境を本質的に、あるいは根底的に、分析的に認知するだけでなく、さらには統合的に洞察して、解決に向かうようにしたいです。ここには、科学的な事実分析、総合的な認識、統合的な理解による構想力が求められます。さらに、大事な点はファンタジー、想像力を逞しくして、一層、心の構造と機能を鍛えることだと思います。

参加申込みをしてくださった方には当日の ZOOM/URL をお知らせします。特に来場をご希望の方には会場定員内で交通案内をお伝えします。

- 第3回環境楽習会「環境学習原論」
 - 日時：10月31日（日）10：30～12：00 偶数月で開催予定
 - 参加方法：下記連絡先宛にお申込みください。一般公開無料
 - 場所：小金井市環境楽習館およびオンライン（zoom）（定員：会場20名、オンライン100名）
 - 協催：小金井市環境市民会議／環境学習部会、NPO 小金井環境ネットワーク、NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館、NPO 環境文明 21
 - 連絡先：kibi20kijin@yahoo.co.jp 木俣美樹男
- プログラム：
話題提供：生涯学習過程および部会活動（30分）。座談：（60分）。

生涯学習過程



学びはどこでも、いつでも。学校任せにしない